

## 平成22年度 履修証明プログラム プログラム内容

### [ 1 ] 世界の中の日本文化 - 日本文化の特色を考える -

#### < 目的および概要 >

このプログラムでは、講義で茶の湯・生け花や能楽・歌舞伎などといった伝統文化を中心に、日本文化の特色について学ぶことを目的としています。その際に、歴史的な視点からのアプローチや、外国の伝統文化との比較によるアプローチなど、様々な視点からその特色について探っていきます。

また、特別講座として、教室で身につけた知識を基に体験的学修としての実習を設ける予定です。具体的には、京都における能舞台の見学、仏像・建築・庭園等を実際に鑑賞することで、教室で得た知識を体感すること、ならびに薪能の裏方の手伝いをする事で能舞台の実際を体験する講座を設ける予定です。

#### < 履修内容 >

開設期間	科目名	曜日 講時	担当者	時間数	備考
前期	日本文化史	月 4	家塚 智子 (非常勤)	30	国際学部授業
	世界の伝統文化	火 3	S.ギニャール	30	国際学部授業
	* 世界の中の日本語	火 4	神田 靖子	30	国際学部授業
後期	日本の伝統文化	月 4	家塚 智子 (非常勤)	30	国際学部授業
	現代の芸術と芸能	火 3	S.ギニャール	30	国際学部授業
通年	* 日本文化研究	火 2	倉澤 行洋 (非常勤)	60	大学院授業
特別講座： 京都歴史散策 (講義； 2 時間、実習； 6 時間<10:00 ~ 16:00>)					エクステンション センター講座

印の科目は、必修科目とする。

\* 印の科目は、2科目の中から1科目以上選択することとする。

「履修証明」を受けるためには、最低150時間以上の受講を必要とする。

開設期間は、前期（4月12日～7月26日）後期（10月1日～1月31日）の予定です。

詳細は学年暦等を参照してください。

講時の時間帯については次のとおりです。

講時	時間
1 講時	9 時 00 分 ~ 10 時 30 分
2 講時	10 時 40 分 ~ 12 時 10 分
(昼休み) (12 時 10 分 ~ 12 時 50 分)	
3 講時	12 時 50 分 ~ 14 時 20 分
4 講時	14 時 30 分 ~ 16 時 00 分
5 講時	16 時 10 分 ~ 17 時 40 分

[ 2 ] 生活文化と自然環境 - 多様な社会と環境の視点から考える -

< 目的および概要 >

世界には、様々な文化的特徴や地域的・自然環境の特徴をもった社会（国）が数多くあります。そこで暮らしている人々は、どのような生活文化の中でどのような価値観をもっているのでしょうか。このプログラムでは、異文化理解を深めるための入門的学びとして、特に自然環境との関わりと生活空間からみた文化という視点から、日本と欧米の社会とそこでの文化の特徴について学ぶことを目的としています。

また、特別講座として、日本と外国の自然環境を自身のからだ全体で感じる体験的学修を設ける予定です。具体的には、六甲山系の自然環境を満喫するトレッキングと、カナダの雄大な山々の自然環境を満喫するトレッキングをはじめとしたアウトドアアクティビティを予定しています。これは、私たちの生活文化を豊かにする生涯学習・生涯スポーツの体験学修を通じて、このプログラムの目的のより深い理解を得ることをねらいとしたものです。

< 履修内容 >

開設期間	科目名	曜日 講時	時間数	担当者	備考
前期	循環型社会と生活	火 5	竹井恵美子	30	国際学部授業
	アメリカの社会と文化	水 5	粟谷 佳司（非常勤）	30	国際学部授業
後期	環境社会学	火 4	三輪 信哉	30	国際学部授業
	ヨーロッパの社会と文化	火 5	H.J. シュタイン	30	国際学部授業
	* ポピュラーカルチャー論	金 3	粟谷 佳司（非常勤）	30	国際学部授業
	* 比較スポーツ文化論	金 4	松本 芳明	30	国際学部授業
通年	* 比較文化研究	金 2	島岡 宏	60	大学院授業
特別講座：自然環境体験実習（国内） 「日本の自然を体感する - 六甲山系自然探索トレッキング」 （講義 2 時間、実習 6 時間<10:00~16:00> ; 計 8 時間）				春	エクステンション センター講座
特別講座：自然環境体験実習（海外） 「外国の自然と暮らしを体感する - カナディアンロッキー アウトドアアクティビティ」（1 週間） （最少催行人数：6 名）				夏	国際センター 特別講座

印の科目は、必修科目とする。

\* 印の科目は、3 科目の中から 1 科目以上選択することとする。

特別講座：自然環境体験実習（海外）は選択科目とし、参加者は別途費用が必要となる。

「履修証明」を受けるためには、最低150時間以上の受講を必要とする。

開設期間は、前期（4月12日～7月26日）後期（10月1日～1月31日）の予定です。

詳細は学年暦等を参照してください。

講時の時間帯については次のとおりです。

講時	時間
1 講時	9 時 00 分 ~ 10 時 30 分
2 講時	10 時 40 分 ~ 12 時 10 分
(昼休み)	(12 時 10 分 ~ 12 時 50 分)
3 講時	12 時 50 分 ~ 14 時 20 分
4 講時	14 時 30 分 ~ 16 時 00 分
5 講時	16 時 10 分 ~ 17 時 40 分